



「子どもの未来のために」

教頭 増田 望

7月に入って夕張では、真夏のような暑さが続いています。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。本日、無事、1学期の終業式を迎える事ができました。心より感謝申し上げます。

さて、アフターコロナを見据える話題の中で、子どもたちが生きる未来の社会の姿として、Society5.0という言葉が最近、よく耳にする機会が増えてきました。簡単に言いますと、1.0から順に狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く社会が「Society5.0=超スマート社会」となります。具体的には、「インターネットですべての人とモノがつながり新たな価値が生まれる社会」「イノベーションにより様々なニーズに対応できる社会」「AI（人工知能）により必要な情報が必要なときに提供される社会」などと表現されています。

将来、子どもたちが社会生活を営むときには、どんな未来がひろがっているのでしょうか。学校では、未来の社会で生きる子どもを思い描きながら、学習指導要領の理念でもある「社会に開かれた教育課程」を編成し、確かな学力、豊かな心、健やかな体のバランスのとれた教育を推進しています。その中心的なものが、「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力の育成」「学びに向かう力・人間性等の涵養」の3つの資質・能力と言われるものです。これは、子どもたちにおいては重要な資質・能力であることから、学校の教育方針、重点等にも位置づけています。昨年度からスタートした一人一台端末の取組では、ICT機器の活用により、学習の基盤となる言語能力、情報活用の力、問題の発見・解決能力の育成においての有効性を強く感じています。今後も「社会に開かれた教育課程」の実現を確固たるものにするため、学校、家庭、地域等が一体となって教育活動を展開することが望まれています。

目指す方向は皆同じ「子どもたちのために」であると思います。2学期も様々な学習や見学旅行、学校祭をはじめとした行事を計画しています。本校での教育活動が、子どもたちのよさを引き出し、将来の豊かな生活を育む力となっていけるよう、進めていきますので御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

明日からは、待ちに待った夏休みが始まります。2学期始業式に、元気な皆さんに会えることを楽しみにしています。

1学期を振り返って

2 学年

あっという間に1学期が過ぎ、もう夏休みですね。4月当初は先輩たちを含めても5名という少々寂しい中でのスタートでしたが、これまで全員が明るく元気に笑顔で過ごすことができ良かったです。これも先輩達と共に学んできたおかげと考えています。もちろん失敗体験があったと思いますが、最近では周りの人に優しく関われる場面も見られ、さらに周りとの良い関係が築けてきたと感じています。また、コミュニケーション面以外でも大きな成長が見られました。日常生活では、挨拶をはじめ身の回りの整理など習慣化してきていること、作業学習では手順のとおり丁寧に、手早く取り組めるようになったことを評価しています。着実に力をつけられた1学期でした。明日からは夏休みです。ぜひ健康で充実した日々を過ごし、心身ともにリフレッシュして下さい。皆さんの笑顔での登校、待っています。

(2 学年:服部幸次)



3 学年

無事一学期を終えました。保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力に感謝いたします。感染対策をとりながら、コロナ以前の学習を取り戻しつつあり、調理学習や地域に出での学習、また、PTAでの花壇整備など取り組むことができた一学期でした。

地域の学習では進路学習の一環で、さぼーとセンターシューパロさんのご協力をいただき、お弁当配達や食堂での接客体験などさせていただきました。働くことに関する生徒たちからの質問にも丁寧に答えていただき、「働く先輩はかっこよかった」とか「お給料をどうやってためようかな」などより現実的に考える機会となりました。

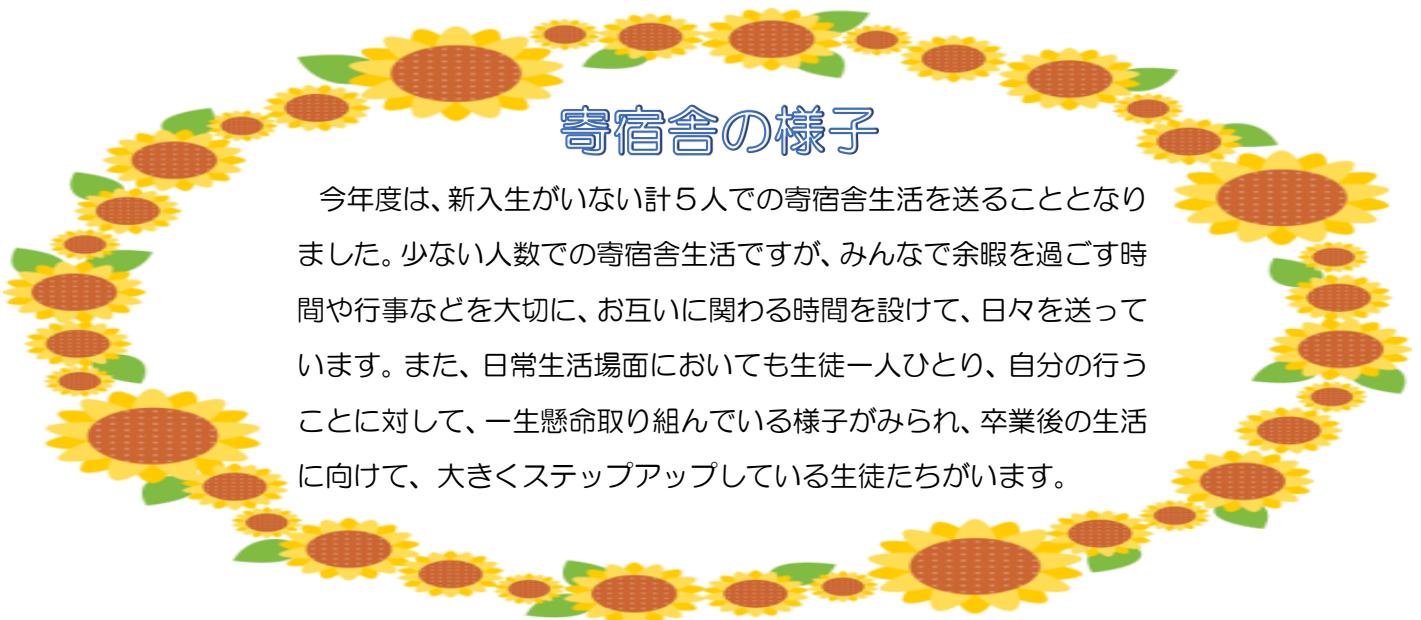
PTAの花壇整備はお母さん方とプランターに寄せ植えをしました。毎年鹿との戦いなのですが、今のところ無事に、そして元気に花を咲かせています。登下校の際「水足りていますか？」と自分たちが手がけた花へ関心を寄せる姿が見られるようになり、こちらも心が温かくなりました。

明日から夏休みに入ります。健康で充実した日々を過ごしてほしいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には引き続き、ご理解ご協力をお願いいたします。

(3 学年：小林勢子)

寄宿舎の様子

今年度は、新入生がいない計5人での寄宿舎生活を送ることとなりました。少ない人数での寄宿舎生活ですが、みんなで余暇を過ごす時間や行事などを大切に、お互いに関わる時間を設けて、日々を送っています。また、日常生活場面においても生徒一人ひとり、自分の行うことに対して、一生懸命取り組んでいる様子がみられ、卒業後の生活に向けて、大きくステップアップしている生徒たちがいます。





防災訓練

5月31日（水）総合的な探究の時間として総合防災訓練を行いました。今年は天気にも恵まれ、野外で行い、地震を想定した避難訓練の後、水消火器を使った消火訓練や消防自動車、防火服の見学、視界不良体験の3つの体験活動を実施することができました。避難訓練では、「押さない」「走らない」「喋らない」「戻らない」の「おはしも」をきちんと守りながらグラウンドに避難することができました。消防自動車や防火服の見学では、実際の現場で活躍する機械の紹介や消防車の運転席に乗せてもらうなど、滅多に経験することができないことを体験させていただきました。生徒たちも興味津々で、「消防車のナンバーは119と決まっているんですか？」などたくさんの質問をしていました。視界不良体験では、校内の温室に消防の方が用意してくれた煙を使い、火事を想定した体験を行いました。火事が起きた時、やらなければいけない行動を消防職員から聞かれたときに、生徒たちは、「ハンカチで口を押えて姿勢を低くします。」と100点満点の回答をしていたことは、とても印象的でした。

今年度は、コロナウイルス感染対策から解放され、ようやく記憶に残る体験活動ができました。今回のような活動は、「楽しかった」で終わるのではなく、緊急時に役立てるように計画を実施していきたいと思います。

（担当：伊藤海音）

社会見学 に行ってきました！



7月7日（金）、社会見学に行ってきました。今年は「エスコンフィールド北海道」と「新千歳空港」を訪れました。全校生徒で出かける行事なので、生徒も当日を本当に楽しみにして、事前学習も意欲的に取り組んでいました。当日のスケジュールや公共の場を利用する際のマナーや約束ごとなども普段の生活や学習から学んだことを思い出しながら皆でしっかり確認できました。午前中に訪れた「エスコンフィールド北海道」は車窓からもその大きさに驚きつつ、施設内に入ると目の前に広がる臨場感溢れる新球場に「広いね～」「すごいね～」と喜ぶ声が聞かれました。WBCの優勝から今もなお海外で活躍する「大谷翔平」選手「ダルビッシュ有」選手の大きな壁画の前でとびきりの集合写真を撮ることができました。野球に興味の薄かった生徒も「野球いいですね～今度試合を見たいです！」と野球への興味も持てたようです。

新千歳空港では、9月の末に見学旅行に行くことを想定して、事前に保安検査場を見学しました。その後は各学級ごとに昼食、休憩、施設内の見学時間として過ごしました。昼食はカレー、成吉思汗丼、おそば、ラーメンなど、事前に調べた情報をもとに各学級、美味しく、楽しい時間を過ごすことができました。

（3学年：中山飛鳥）



夕高養ギャラリー



美術

～チャレンジ広場「色々な材料で動物を作ろう」～ より



タイトル: 鳥の名前

画用紙・針金、コルク、紙コップ、割りばし、スズラテープなど、身近にあるものを使って動物を作りました。その動物らしさをイメージしながら材料を自由に工夫しながら楽しく制作しました。



タイトル: おしゃれなキリン

タイトル: 角が立派な鹿



タイトル: パール



タイトル: かわいいライオン

2学期の行事予定

8月21日(月)	・・・2学期始業式
9月4日(月)～8日(金)	・・・校内実習
9月27日(水)～29日(金)	・・・見学旅行(2・3学年)
10月28日(土)	・・・学校祭(10/30振替休日)
12月22日(金)	・・・2学期終業式

上記の行事を予定しておりますが、延期や中止などの変更が生じる可能性があります。その際は随時お知らせしますので、ご理解とご協力をお願いします。

